

# 令和3年度 林業普及週間現地情報 (7/26～8/1)

森林管理課

## 令和3年度沖縄県きのこ生産振興会総会の開催について

7月27日(火)

令和3年7月27日(火)に、北部農林水産振興センター(名護市)において、令和3年度沖縄県きのこ生産振興会定例総会が開催された。昨年度は新型コロナウイルスの影響を受け書面開催としていたが、今年度は会員から「こんな世情こそ、生産者間の連携を！」という声もあり、感染対策を行いながら集合形式にて実施した。

同振興会は、沖縄県におけるきのこの生産振興を図ることを目的に、平成16年に設立されたものであり、沖縄県普及指導職員連絡協議会も会員になっている。

今回は、13会員(個人・団体含む)のうち10会員、計15名が参加した。総会では第1号議案から第5号議案までが審議され、いずれの議案も承認された。このうち、今年度役員を選出において、会長に、東村内で菌床しいたけ生産者のスモール農園ひがし生産企業組合の比嘉昌太氏が、副会長に名護市内で菌床しいたけ及びあらげきくらげを生産しているNA-BA生産企業組合の上原学氏が選出された。

議案審議終了後には、県森林管理課の普及員から、沖縄県が実施している「沖縄県産きのこ生産強化事業」と「県産きのこ魅力発信事業」の実施状況報告及び今年度計画を紹介した他、「沖縄きのこロゴマーク」の普及啓発や国や県が実施している新型コロナに係る支援事業等について情報提供を行った。

コロナ渦で、ホテル等外食産業との取引が減っており、特にこれから夏場は家庭におけるきのこ需要が減る傾向が例年あるが、きのこの持つ栄養価や健康食材としての魅力を多くの県民に発信していく取り組みを生産者と共に連携しながら、取り組んでいきたい。



沖縄県きのこ生産振興会会員



総会開催の様子

(報告者：森林管理課 佐喜眞)